



# 鹿児島海上保安部便り

第6号

平成23年9月27日

## 新保安部長どん

7月11日付けで鹿児島海上保安部長に就任した下野哲裕部長は、海上保安官の第一歩をスタートした思い出深い地、それも故郷鹿児島での30年振りの勤務となった。

初登庁した下野部長の第一声は、「日々の業務は、明るく楽しくしっかりやっていただきたい、仲間を大切にしてもらいたい、また仕事に関する意見は遠慮せずに聞かせて欲しい」と訓示された。また、海陸連絡会議において、当部が担当する海域には13の有人離島があり、この内5島は活火山であり、住民の避難体制づくりを強化して自然災害等へ備えたいと抱負を述べられた。



### プロフィール

下野 哲裕(しものてつひろ) 鹿児島県出身  
海上保安大学校 S53年3月卒  
海上保安大学校練習船こじま船長  
横須賀海上保安部長

趣味 散歩



職員を前に訓示する初登庁の下野部長



巡視船幹部との海陸連絡会議

## ガンバレ東北！ガンバレ日本！！

巡視船さつまは8月26日～9月5日の間、東日本大震災で今なお行方不明となっている方々の捜索・救助のため宮城、福島両県を訪れ、瓦礫が散乱する漁港等をくまなく潜水捜索して、ご遺体2体を発見・揚収しました。

写真は、海上保安友の会鹿兒島支部田之頭 昌美さんが被災地の一日も早い復興と当管区から派遣される職員の健康と安全を願い折られた千羽女鶴。余震続く被災地で日夜復興に当たる宮城海上保安部及び全国各地から応援派遣される職員のお守りとして、今回さつま船長から宮城保安部長に託されました。



復興と職員の安全を願い船長(右)から部長へ



保安部玄関口に飾られた折鶴

## お助け自販機？人命救助！！



青い羽根募金支援自動販売機が鹿兒島港湾合同庁舎一階ロビーに設置にされました。この自販機売り上げの一部は、青い羽根共同募金に還元され、救助用器材の購入費に当てられます。

マリンブルーも鮮やかなオリジナル自販機

## 慣れた海チョツとした油断が、無残！

小型漁船A丸船長は7月26日、志布志湾において1回目の操業を終え、風・うねりが強くなったことから自動操舵として船上で漁具を片付け中、折からの高波を受けて漁具もろ共に海中に転落した。漁具に攔まりながら漂流すること約19時間、運良く付近航行中のタンカーに発見・救助され一命は取り留めた。



遭難海域から懸け離れた場所で発見された漁船



船艇を上にして無残な船体をさらす遭難船

## 離島の安全・安心を担って



話も弾む顔の見える離島対策(おおすみ種子島)



変だな?と思ったら118番へ!(あかいし屋久島)



海のもしもは118番



## 郷土の将来を担う薩摩っ子！

♪ 我は海の子白浪の さわぐいそべの松原に 煙たなびくとまやこそ 我がなつかしき住家なれ。と歌われ、歌詞のモチーフとなった海は鹿児島湾(錦江湾)だとして、鹿児島市「祇園之州公園」に歌碑が建てられています。

子供たちの「不屈不撓の精神と強靱なる身体の練成」目的に、大正6年から続く清水小錦江湾横断遠泳。一方、篤姫ゆかりの地今和泉海岸でも今和泉小児童が遠泳に挑戦。両小児童とも一人の落伍者や事故者も無く無事完泳。



巡視艇しろかぜ伴奏のもとゴール目指し力泳中



喜入署長も童心に帰り伴泳・警戒中

## 珍景？マイショット！



霧中に架かった白い虹の橋下を航過する巡視船はやと